2026 コレクション展II　特集　王一亭とその時代 ―近代上海芸苑と日中文化交流―



2026コレクション展II ― 特集

王一亭（おういってい）とその時代

近代上海芸苑と日中文化交流

2026 Collection Exhibition II | Special Feature

WANG Yiting and His Era:
Modern Shanghai Art Circles and
Cultural Exchange Between Japan and china

第I期 ― 2026年12月17日［木］― 2027年1月17日［日］
第II期 ― 2027年1月20日［水］― 2月23日［火・祝］

I | December 17, 2026 – January 17, 2027
II | January 20, 2027 – February 23, 2027



2026コレクション展II「特集」では、中国の清末民初に活躍した王一亭（おういってい）（1867～1938）の生誕160年を記念して、「王一亭とその時代―近代上海芸苑と日中文化交流―」を開催いたします。本展は、当館の梅舒適（ばいじょてき）コレクションよりゆかりの作品を紹介し、その業績と時代を回顧するものです。

王一亭は、上海の実業家・政治家・慈善家でありながら、自らも書画をよくした「海上派（かいじょうは）」の大家です。その一方で、私財を投じて芸術家たちを財政面から支援し、芸苑の発展に大きく貢献しました。

画を任伯年（じんはくねん）（1840～1896）や呉昌碩（ごしょうせき）（1844～1927）らに学び、山水・人物・花鳥・道釈など多彩な作品を残しています。とりわけ、師友である呉昌碩と深く交わり、その名を日本に広めたことはよく知られています。また、明治期後半より頻繁に来日して、多くの知識人や各界の名士と親交を結びました。1923年の関東大震災では、いち早く献身的な支援活動を行うなど、日中友好の架け橋となりました。

本展では、王一亭の書画はもとより、幅広い交流の跡をうかがわせる作品をご覧いただきます。実業家としての枠を超え、近代日中の文化交流に深く寄与した王一亭の豊かな芸術世界をお楽しみください。

見どころ

1 近代上海の実業家・慈善家であり、優れた書画家でもあった王一亭。山水・人物・花鳥・仏画などの多彩な作品をはじめ、師友である呉昌碩や海上派の書画家たちの作品・合作も併せて展示し、その業績と豊かな芸術世界に迫ります。

2 王一亭は来日を重ね、日本の各界名士と深く交わりました。関東大震災時に救援物資の船を神戸港へいち早く送り出すなど兵庫との縁も深く、日中芸術家による民間美術研究団体「解衣社」への参加や、1931 年の訪日団を団長として率いるなど、文化交流の先頭に立ち続けました。本展では、当時の日本での好みや需要に応えて揮毫された書画などを通じて、日中交流の架け橋となったその足跡を垣間見ます。

3 当館所蔵の「梅舒適コレクション」より関連の作品を厳選して紹介する本展は、I期とII期で大幅な展示替えを行います。それぞれの会期でしか出会えない見応えある作品を、どうぞお見逃しなく。

関連事業

記念講演会

「王一亭をめぐる人々―近代日中文人圏の交流の諸相」

講師　板倉聖哲（東京大学東洋文化研究所教授）
日時　2027年1月10日(日) 14:00-15:30
会場　KOBELCO ミュージアムホール（定員150名）
※当日先着順、コレクション展無料日につき参加無料

学芸員によるギャラリートーク

日時　2027年1月23日(土) 11:00-11:30
会場　2階常設展示室6(定員20名)
※当日先着順、参加無料（要コレクション展観覧券）

基本情報

会期　第Ⅰ期　2026年12月17日（木）– 2027年1月17日（日）
第Ⅱ期　2027年1月20日（水）– 2027年2月23日（火・祝）
※展示替えのため、2階常設展示室6は1月18日（月）、19日（火）閉室します

会場　兵庫県立美術館　2階常設展示室6

開館時間　10:00 ー 18:00（入場は閉館の30分前まで）

休館日　月曜日［2027年1月11日（月・祝）は開館、2027年1月12日（火）は休館］
および12月28日（月）ー 2027年1月4日（月）の年末年始

観覧料

コレクション展II（全室共通）	当日	団体（20名以上）	特別展とのセット料金
一般	550円	400円	300円
大学生	400円	300円	200円
高校生以下	無料	無料	無料
70歳以上	250円	200円	150円

障害者手帳等をお持ちの方とその介助の方1名は無料
※一般以外の料金には証明できるもののご提示が必要です

コレクション展無料の日

〇公益財団法人伊藤文化財団の協賛による無料日
・ひょうご安全の日　2027年1月17日（日）
・第2日曜日（自由に話せる観覧日）
2027年1月10日（日）、2月14日（日）

主催　兵庫県立美術館

協賛　公益財団法人伊藤文化財団、サンシティタワー神戸（株式会社ハーフ・センチュリー・モア）、
一般財団法人安藤忠雄文化財団

特別協力　公益財団法人鹿島美術財団

同時開催の展覧会

国立美術館 コレクション・ダイアローグ
松方幸次郎 × 山村徳太郎　蒐集のパッション
―ロダンを日本へ、具体を世界へ
10月10日（土）–12月27日（日）

注目作家紹介プログラムーチャンネル17　黒川岳|エコーロケーション
11月28日（土）– 2027年1月31日（日）（入場無料）

Ando Gallery
当館2F（入場無料）

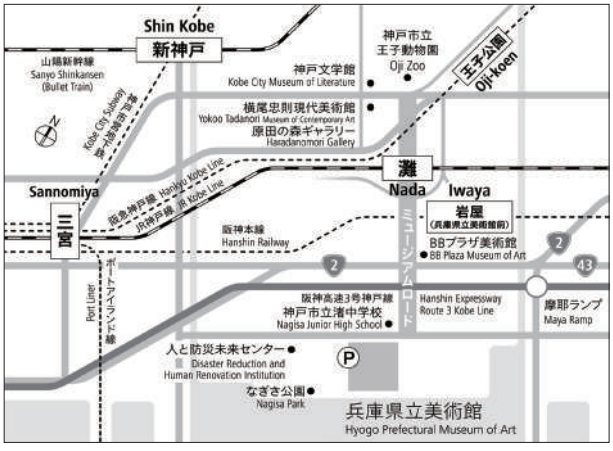
横尾忠則現代美術館での同時開催

Curators in Panic 2 〜横尾忠則展 学芸員危機2髪？
9月19日（土）–12月27日（日）

横尾忠則のビフォー／アフター
2027年1月30日（土）– 5月5日（水・祝）

交通案内

阪神「岩屋駅（兵庫県立美術館前）」から徒歩約8分
JR神戸線「灘駅」南口から徒歩約10分
阪急神戸線「王子公園駅」西口から徒歩約20分
JR「三ノ宮駅」から神戸市バスにて約15分、「県立美術館前」下車すぐ
地下駐車場（乗用車80台収容・有料）
※ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください
※団体バスでお越しの場合はバス待機所のご予約をお願いします



取材についてのお問い合わせ

兵庫県立美術館
広報・営業担当　福田・高村・成松
TEL 078-262-0905（直通）　FAX 078-262-0903
Email press@artm.pref.hyogo.jp

「2026コレクション展II　特集　王一亭とその時代―近代上海芸苑と日中文化交流―」広報画像申込書

ご希望画像の作品番号にチェックを入れ、媒体情報をご記入の上、本紙を E-mail または FAX にてお送りください。
なお、申込の確認に数日かかることがございます。あらかじめご了承ください。

［兵庫県立美術館　広報･営業担当］
E-mail：press@artm.pref.hyogo.jp　/　FAX：078-262-0903

【画像使用に際しての注意事項】
○「作家名」「作品名」「制作年」「所蔵先」など指定のキャプションを明記してください。
○ 作品画像の加工（着色、トリミング、文字載せなど）はできません。
○ 基本情報、画像使用の確認のため、原稿・ゲラの段階で「広報・営業担当」までお送りくださいますようお願いいたします。
○ 掲載媒体を１～２部、もしくは URL、同録（DVD、CD）を「広報・営業担当」宛にお送りください。
○ 画像使用は本展覧会の紹介用のみとさせていただきます（会期終了まで）。
○ 再放送、転載など二次使用をされる場合には、改めて申請をお願いいたします。

□1



□2



王一亭《牡丹図》1926 年
梅舒適コレクション
Ⅰ期展示:2026 年 12 月 17 日（木）
−2027 年1月 17 日（日）

□3



黄山寿・王一亭・呉昌碩
《花鳥図》1916 年
梅舒適コレクション
Ⅱ期展示：2027 年 1 月
20 日（水）−2 月 23 日
（火・祝）

□4



王一亭・呉昌碩
《寒山図》1927 年
梅舒適コレクション
通期展示：2026 年
12 月 17 日（木）−
2027 年 2 月 23 日
（火・祝）

■貴媒体の情報をご記入ください

□媒体名（番組・雑誌名等）：

□媒体種：新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・WEB
その他（　　）

□掲載・放送予定日：

□参考 URL：

□原稿確認予定日：

※WEB 掲載の場合、いずれかに○をつけてください
コピーガード対応　　可　・　不可

読者・視聴者プレゼント用招待券：　　組　　名分を希望
※最大 5 組 10 名まで。本展を媒体でご紹介いただける場合に限ります。

■申請者の情報をご記入ください

□貴社名：

□所在地：〒

□ご担当者名：

□メールアドレス：

□電話番号：

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

取材申込書

取材をご希望の方は下記にご記入のうえ、
取材希望日の3営業日前までに、メールまたはFAXにてお申し込みください。
メール：　press@artm.pref.hyogo.jp　　ＦＡＸ：　078-262-0903

お申込日　　年　　月　　日

<<　取材内容　>>

希望日時	第1希望	年　月　日（　曜）　時　分　～　時　分
	第2希望	年　月　日（　曜）　時　分　～　時　分
	第3希望	年　月　日（　曜）　時　分　～　時　分
希望場所		
企画内容		
カメラ撮影	□　あり　（スチール　台　ムービー　台　三脚・脚立　台）	
	□　なし	
取材人数	人	
取材時の代表者名		
媒体種別	□テレビ　□ラジオ　□新聞　□Web　□その他 （　）	
媒体名		
掲載・放送予定日時	□掲載　年　月　日（　曜）　時　分	
	□放送　年　月　日（　曜）　時　分	

ご連絡先	担当者名	
	社名・部署名	
	住所	
	電話番号	
	FAX	
	E-Mail	

＊企画内容によってはご要望に沿えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
＊作品の著作権保護や出展作品のクレジット確認等のため、展示風景や作品の画像使用にあたっては、紙面掲載、番組放送前に原稿を確認させていただいております。校正段階での原稿・映像等を事前に広報専用メールへご提出ください。
＊掲載媒体を1～2部、もしくはURL、同録（DVD、CD）をお送りください。

〈取材についてのお問い合わせ〉

兵庫県立美術館　広報･営業担当　福田･高村･成松
〒651-0073神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1
TEL：078-262-0905　FAX：078-262-0903　Mail：press@artm.pref.hyogo.jp